



学校だより

令和5年 9月29日

横浜市立榎が丘小学校

～豊かにかかわり合い、しっかり学ぶ、心身ともに健やかなえのきの子～

TEL 045(983)1067 FAX 045(983)5284

HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/enokigaoka/>



みんなでつくろう

校長 仲川 美世子

新校舎の工事では、1階部分の床のコンクリートが何重にも張り巡らされた鉄筋の上に充填され、部屋の位置が何となくわかるようになってきました。校舎本体だけでなく、外周の配管や、体育館への仮通路作成など、毎日何十人ものが業者が暑い中も雨が降ってもそれぞれの持ち場の仕事に精を出している様子を見ることができます。夏休みには、その新校舎の階段やトイレ内の壁の色を子どもたちに（保護者の皆様も？）アンケートをとらせてもらいました。総勢183名の思いや考えを受け止めました。そこには、「〇〇色が好きだから」「今と同じがいいから」という思いや、「きれいに使いやすい」「ジェンダーフリーだから」などの考えがあらわされていました。単に希望が多いからと数で考えるのではなく、どのような思いでその色を推しているのか、階段がどうしてその色になったのか、代々受け継いでもらえるような理由をもって決定したいと設計事務所の方と話をしました。「みんな」の思いで決まった色が報告できると思います。



児童の代表委員会（赤い屋根会議）では、12月に予定しているえのスマ祭でフィナーレの取組について話し合っていました。「全員で協力、関わり合い」というテーマに合った終わり方のために、グループ全員の記念写真を撮ることになったようです。「全員で取り組めたことを感じたい」「思い出を残したい」といった意見がきかれました。撮った写真をどう使うかは個人情報でもあるので、大人に任せようこととなりますが、「全員で取り組む」思いを味わいたいという子どもたちの考えを聞くことができました。

そして何と言っても、10月にはエノリンピックがあります。4年ぶりに全校児童が集う運動会になります。本校の校庭ではありませんが、青葉台中学校のご厚意に甘えて、場所や用具などもお借りしながらの開催となります。何分初めてのことなので、職員側もあてでもないこうでもないいろいろなことを考えている最中ですが、安全にそして何よりも「みんなで」できることを存分に楽しみたいと思っています。練習の都合上、学年演技はありませんが、その代わりコロナ禍ではずっとできなかった学年競技があります。徒競走と合わせて得点も競い合います。応援団も復活します。3色対抗で「みんなで」戦い、たたえ合い、盛り上がる運動会にしたいと考えています。今でなければできない経験を「みんなで」つくっていきたいと思います。他校での開催となるので、地域の皆様をご招待することはできません。保護者の皆様の場所の確保も立ち見となります。いろいろとご理解、ご協力をお願いすることになります。と思いますが、「みんなでつくる」エノリンピックとなります。どうぞよろしくお願いいたします。